

長野県ゼロカーボン戦略について県の出前講座を開催しました

令和3年10月27日

協会では、理事、監事の役員を対象に、本年度長野県が策定した「長野県ゼロカーボン戦略」について出前講座を開催しました。

講師は、長野県環境部・環境政策課の高橋主査にお願いしました。

全国各地で毎年のように起こる大災害は、地球規模で進行している温暖化に起因するといわれていますが、令和元年東日本台風がもたらした千曲川流域の大水害は、協会会員13社16プラントにも甚大な被害をもたらしました。まさに他人ごとではなく身をもって体験することとなった自然災害です。

事業を営んでいくうえで、影響を受ける側、また、影響をもたらす側にもなることを再確認して、地域に根差した企業として、環境問題に関心を持ち地域の皆様と一体となって脱炭素への取組みを進めることの重要性を学びました。

